

# さくらそう通信

# NO 1 1

新年号が「令和」に決まった4月 上空の寒気団のせいで地上の春は足踏み状態。さくらそうの開花も遅かったのです。2日、我が家の「唐船」「銀世界」白い花ですが開きました。3日、清水義信さん、宏明さんのお庭を拝見すると、「粹美人」と「銀覆輪」がつぼみをもっており、開花もちかいでしょう。(4日 義信さん酔美人開花) 河崎さんのさくらそうはさすがよく管理されています。開くと見事でしょう。

5日黄砂が舞う激しい風の日、一鉢ずつ株元を調べ必要なものには、増し土を施した。「南京小桜」、「銀覆輪」、「春湖」が開き始めた。まだ、花が小さく貧弱である。

◎これから気温があがってくると、さくらそうも成長がはげしく、株元も土よりあがってきます。見つけたら、増し土をこまめにしてください。

◎苗は十分陽にあてましょう。水キレに注意。1日2回でもよいです。

◎ハイポネックスの薄めたもの等、肥料として与えてください。与えすぎはいけません。肥料負けには十分注意してください



赤い株元が見えたらすぐ増し土



4月6日 暖かい土曜日、小学校の桜もきれいに咲いています。さくらそうの季節がやってきましたよ。